コメントの概要及びコメントに対する金融庁の考え方

No.	コメントの概要	金融庁の考え方
1	<p>「ジュニアNISAについて留意すべき事項」として、親権者等に仮名口座として利用されないことがないよう留意することが必要との記載があり、その中で「ジュニアNISA口座開設時や払出し時に、当該口座内の資金が口座開設者本人の資金であり、本人のために利用される」旨の確認を行うといった例示があるが、インターネットの画面を通じて本人又は親権者等に対して「当該口座内の資金が口座開設者本人の資金であり、本人のために利用される旨」の表示を読み、その内容を理解したことの確認を画面上で得るといった対応は可能か。左記の方法で同規程を充足しない場合には、非対面の証券会社が対応可能な他の方法を例示いただきたい。</p>	<p>IV-3-1-2(8)③は、ジュニアNISA口座が、親権者等によって仮名口座として利用されないよう留意する必要があるという観点から、「ジュニアNISA口座開設時や払出し時に、当該口座内の資金が口座開設者本人の資金であり、本人のために利用される旨の確認を行うこと」など、口座管理上必要と考えられる対応を例示しているものであるが、かかる対応を具体的にどのように行うかについては、「NISA制度の口座開設及び勧誘並びに販売時等における留意事項について(ガイドライン)」(NISA推進・連絡協議会)を踏まえる等して、各社において適切に判断されるべきものと考えられます。</p>